

# ●調査レポート

## 埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2014年4～6月期－

調査対象：県内企業 573 社  
 回答企業：271 社(回答率 47.3%)

調査方法：アンケート方式 (5月上旬 郵送回収)  
 業種別内訳：製造業 158 社 非製造業 113 社

### 概況

今回の産業天気図は、晴れ間が消え、雨模様が広がり、後退している。製造業では、駆け込み需要の反動減から、紙加工品等、金属製品、精密機械が「曇り」へ、電気・情報通信機器、輸送用機械、飲・食料品が「曇り一部雨」へ、さらに原材料価格の上昇や販売価格の下落から印刷・同関連業が「雨」へいずれも後退している。一方、一部の業種ではあるが、コスト上昇分の一部を販売価格へ転嫁した鉄鋼・非鉄金属が「曇り」へ、スマートフォン、タブレット端末関連の受注が上向いている電子部品・デバイスが「曇り一部雨」へ、各々持ち直している。

非製造業では、資材価格・人件費の高騰や人手不足の影響から一般建設が「曇り」へ、駆け込み需要の反動減などから、卸売、小売、運輸・倉庫が「曇り一部雨」へいずれも後退している。

先行きについては、「曇り一部雨」が残るものの、「曇り」の空模様へと持ち直す見通しである。製造業では、新薬等が寄与する化学・プラスチック・ゴム製品のほか、電源機器や動力機器の受注改善が期待される電気・情報通信機器、スマートフォンの新機種が立ち上がる電子部品・デバイス、駆け込み需要の反動減が薄れる飲・食料品及び医療費や薬価改訂に伴う特需が期待される印刷が、いずれも持ち直す見通しである。

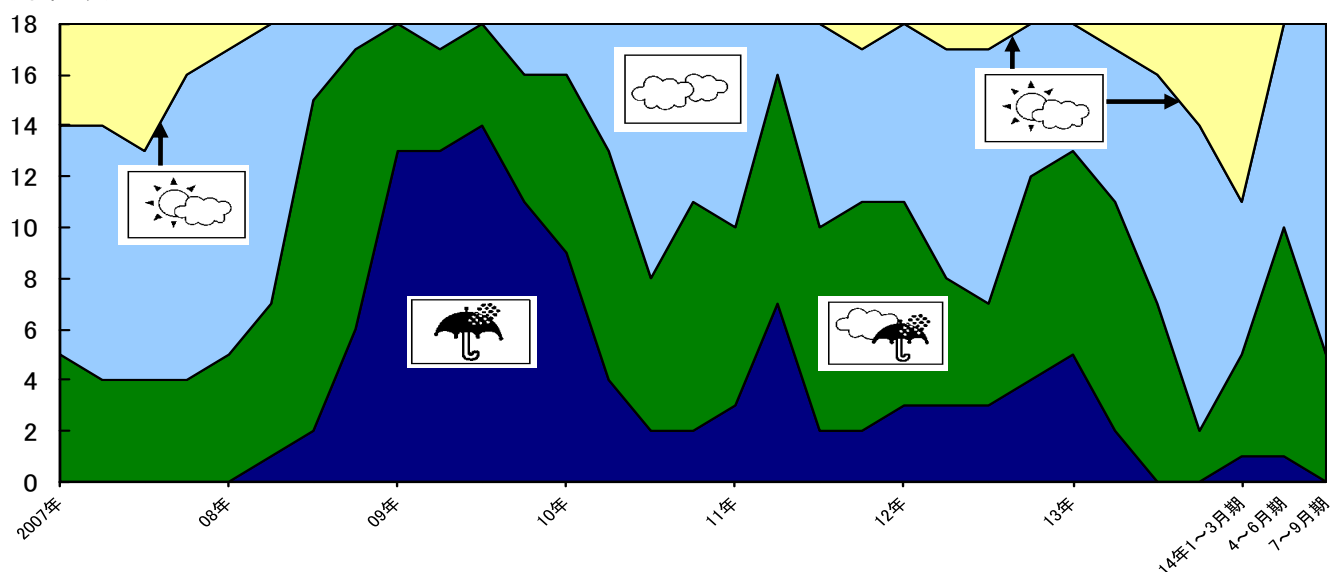
また、非製造業では、住宅建設が低金利・住宅ローン減税等の優遇策等の効果が次第に表われ、持ち直すと思われる。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2014年 1～3月期(前回)	0	7	6	4	1
2014年 4～6月期(今回)	0	0	8	9	1
2014年 7～9月期(先行き)	0	0	13	5	0

(業種数)

産業天気図



(注) 天気マークと BSI 基準の目

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
SI	100 以下～50 以上	50 未満～20 以上	20 未満～-20 超	-20 以下～-50 超	-50 以下～-100 以上